



# わくわく・ドキン!

## 31・2・1 No12 池内幼稚園

### 伝統的な遊び・行事を通して!

1月は、こま回しや凧揚げ等、伝統的な遊びを楽しみました。私が子どもの頃(昭和30年代)には、その他にビー玉・面子(めんこ)・トランプ・坊主めくり等でもよく遊びました。もちろんゲーム機等はないので、皆で集まって遊ぶことが一番の楽しみでした。帰宅するとカバンを置いて、直ぐに近所の子どもの家に行き、学年を超えて遊びました。近所の「お兄ちゃん」が見せる「すご技」に驚き、「どうしたらあんな技ができるんやろ?」と尊敬と羨望の眼差しで見ているのを思い出します。遊びの中で、良いことも悪いことも教わり、人間関係も学びました。



このように伝統的な遊びや行事には、人と人を結びつける大切な要素が含まれています。

さて、今月は節分豆まき(4日)を行います。節分は冬と春を分ける節目の行事です。今年も恐い赤鬼・青鬼が本園にやって来ます。毎年、子ども達の泣き叫ぶ声が部屋中に響き渡りますが、「福は内、鬼は外!」と豆を投げて、恐い鬼を退治して欲しいと願っています。実は、鬼は退散する時に、冬の寒さと共に人間の不安や恐怖と一緒に持って行ってくれる**ありがたい存在**です。鬼を追い払って、心身共に一回り大きく成長して、次の学年へ進級したり、小学校へ入学(年長)したりして欲しいと願っています。



### 餅つき大会(1/11)



11日に恒例の餅つきをしました。餅つき器で蒸した餅米を臼に入れて、先生と一緒に子ども達が順番につきました。「ヨイショ!ヨイショ!」とかけ声を掛けて杵でつきました。年中の子どもが餅をつく時に、年少の子ども達も元気な声と一緒にかけ声を掛けていました。満3の子ども達は、年長の「おにいさん」「おねえさん」が餅をつく様子をじっと見ていました。つき上がった餅は、クラス毎に「きなこ餅」等にしておいしくいただきました。

皆でついたお餅の味は最高!



きなこ餅



### 2・3月の主な行事予定

- 2月
- 1(金) 小学校体験入学(年長)
  - 4(月) 節分豆まき
  - 6(水) 年中参観(ドレミファランド)
    - きく組10:30 ゆり組11:10
  - 12(火) 年長参観10:30 年長学級委員会11:20
  - 14(木) 2月誕生会10:50
  - 20(水) 職員研修会 午前中保育 早延長あり
  - 22(金) 新入(年少児)体験入園



- 3月
- 1(金) コロコロ広場
    - P T A本部役員引継会 19:00
  - 7(木) 3月誕生会10:00
    - お別れ会(参観はありません)



- 16(土) **卒園式**
- 22(金) **修了式**



### 心とぎめく わくわくコーナー

伝統的な遊びの由来は?

園では、一月は昔ながらのお正月遊びを楽しみました。ゲーム機では味わえない、皆で楽しむ楽しさを心と身体で感じました。以下は、昔の遊びの由来に関する豆知識です。

◇独楽(こま)回し

まわし独楽の歴史は古く、「こまつぶり」(こま)の意は古代朝鮮の高麗(こま)から渡来したこまによります。後に「つぶり」が省略されて単に「こま」と言うようになりました。「独楽」は本来はひとりて楽しむ意味の漢字(当て字)で、その後、独楽にひもを巻きつけて投げる「投げ独楽」が主流となりました。

◇カルタ

カルタの起源の一つは、平安時代の貴族の遊びで、「貝覆(かいおほい)」です。二枚貝のハマガリを使い、一つの貝を二つに分けて、たくさん貝の中から、ピタリと合う貝を探し出す遊びです。もう一つ、ポルトガルの宣教師によって伝えられたという説があります。カルタはポルトガル語で「手紙」や「カード」、四角は「紙」を意味する「カルタ(carta)」が語源とされています。

◇凧揚げ

凧揚げは、年頭に両親が男の子の出生を祝い、その無事な成長を祈る儀礼として行われていたものです。また、子ども自身にとっても、願ったことを凧に乗せて「天まで届ける」という意味もあつたそうです。凧揚げの始まりは中国で、軍事目的で使われていました。それが貴族の遊戯として平安時代に日本に伝わり、江戸時代に一般庶民にも広がり大人気となりました。凧に見た目の美しさや滞空時間を競う大会もあります。

日本の伝統的な遊びも、ルーツは外国にあります。日本独自の進化を遂げてきました。今の遊びとは異なる伝統的な遊びの文化を、子ども達が次の世代に伝えて欲しいと願っています。

### 書き損じハガキ

御協力ありがとうございます!

書き損じハガキの募集に御協力いただき、大変ありがとうございます。皆様の御協力によりお陰で**現在116枚**のハガキが集まっています。

お寄せいただいたハガキは、ユネスコ舞鶴支部に届けたいと思います。

※なお5日(火)までハガキの受付を延長しますので、御協力の程よろしくお願いいたします。

